

議長通信



松山 力弥 議長

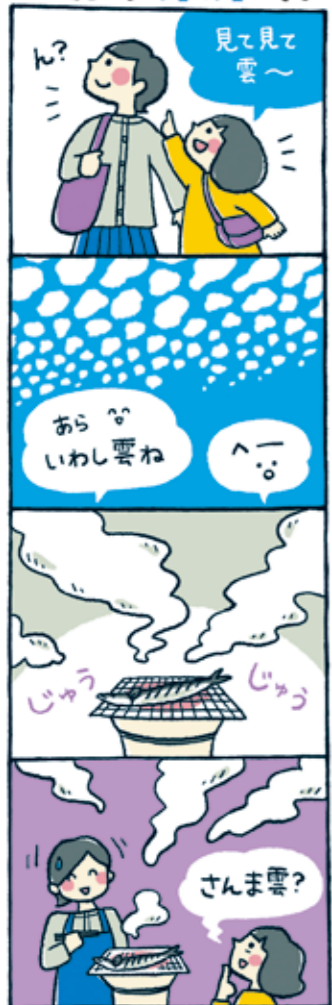
多様化する消防団の役割と団員確保

9月4日(日)に開催された福岡県消防操法大会に、糟屋地区代表として、須恵町消防団(乙植木分団)が、小型ポンプの部で出場し、見事2位の栄冠に輝きました。惜しくも全国大会の切符は逃しましたが、須恵町消防団のレベルの

高さを証明した形となりました。消防団は、町の非常備の消防機関で、その構成員である消防団員は、他の職業を持ちながら郷土愛護の精神に基づき、地域の安全を守るため活動をしています。近年、災害の多様化・大規模化により、従来の消火・救助活動に加え、災害時の避難誘導など、多様な役割が期待されています。高齢化にともなう災害時の要支援者が増加する一方、平日昼間の地域防災の担い手が確保できない状況下で、地域に密着した消防団のより一層の充実強化が求められます。

しかし、都市化の進行や個人の価値観の多様化が進む中、地域の連帯感が希薄化し、各分団長は、団員確保に従来の主たる方策であった地縁などによる確保が難しくなっており、毎年苦勞されていると聞きます。伝統ある須恵町消防団の「思い」を継承し、次世代へ伝えていかなければなりません。そのためにも、団員の確保を消防団任せせず、行政、企業を含めた町全体の責任としていくことが重要だと感じています。

すえっ子未来塾



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <https://polyworks.jp>

人事案件の審議結果

自治功労者の推戴



須恵町表彰条例に基づき推戴され、議会が同意しました。

原野 敏彦氏(恵西区・70歳)

須恵町消防団団長や町議会議員(4期16年)などを務められ、長年にわたり保護司としても活動されています。



須恵町教育委員会委員の任命

山尾 聡美氏(旅石区・44歳)

須恵町教育委員会委員 印藤 早苗氏が、令和4年9月30日をもって任期満了のため、後任として選任され、議会が同意しました。

任期 令和4年10月1日~令和8年9月30日

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される人は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。(予約不要)

議を生でしてみよう!



次の定例議会は12月2日からの予定です。

ホームページで会議録を公開しています。



須恵町のホームページで、本会議の会議録を公開しています。(平成23年以降の会議録を掲載)
URL: <http://www.town.sue.fukuoka.jp/>

須恵町議会

検索

追跡

執行部の答弁は実行されているのか? 一般質問のその後

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

今後の健康事業は(令和2年3月議会)

質問 須恵町は、3年連続で高医療費市町村に指定されています。県からも、高い医療費を解消する事業を行うよう求められています。医療費削減、保健事業強化のための今後の健康事業、子どもの糖尿病予防の取り組みについて質問します。

答弁 データヘルス計画や国民健康保険事業実施計画にそって、毎年さまざまな事業を展開しています。現在、特定健診未受診者への受診勧奨などの事業を行っていますが、今後の新規事業として、健康教育を計画しています。今後も、さまざまな場面で健康に関するイベントを実施し、住民の健康意識を高めていきたいと考えています。

その後

新たな事業として、県が開発した「ふくおか健康ポイントアプリ」を活用し、「健康ポイント事業」を行なっています。検診受診やイベントへの参加、健康記録などを自身でアプリに入力することでポイントが貯まり、300ポイント貯まると、特典協力店で使用できるクーポンと交換できます。さらに須恵町では、3000ポイント以上貯めた人に抽選で、自然食普及センターの商品詰め合わせをプレゼントするキャンペーンを行なっています。今年度は、ふれあいレインボーのマルシェで、血管年齢や体成分測定などの健康に関するイベントも実施しています。

詳しくはこちらから



問い合わせ先
健康増進課(ダイヤルイン)
☎687-1530

より良い議会広報を目指して

広報特別委員会視察研修レポート

8月4日に岩手県岩泉町を訪れ、同町議会広報公聴常任委員会を視察し、広報紙編集を学びました。岩泉町議会は、令和3年度の町村議会広報全国コンクールにおいて最優秀賞を獲得し、日本の頂点に達している議会広報を発行しています。須恵町議会も過去に全国10位の表彰を受けたことがあり、一層の向上を目指して訪問しました。

大変刺激的な交流となり、感服することしきりでした。東北と九州のお国柄の話題に和やかなひと時もあり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。この度の視察を今後の広報編集に活かし、町民の皆様喜んでいただける「議会だより」を届けていきたいと、決意を新たにしました。そして、快く視察に応じてくださった岩泉町議会に感謝申し上げます。

資料を交えた意見交換の主な論点は、

- ・編集スケジュール
- ・言葉の使い方、見出しのつけ方
- ・特集ページのコンセプト
- ・一般質問ページ編集についての工夫
- ・町内取材の手法、などでした。



岩泉町議会広報公聴常任委員会の皆様と